

事務事業評価(事前評価)シート【令和4年度】

主管課(担当名)	都市整備課(維持担当)	事業区分	■実施計画 □重点プロジェクト
事務事業名	除雪機械購入事業	事業番号	10193

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	2-9	道路・河川の整備と管理
	施策目標	広域交通ネットワークの形成と社会基盤の充実したまち	

2 事務事業の目的

目的	冬期間における道路の降雪対策の充実
成果	冬期間の安心安全な交通の確保と生活の利便性の向上
実施方法	■直営(市が直接実施) □補助(民間等に補助) □委託(民間等に委託) □その他
事務区分	■自治事務 □法定受託事務

3 事務事業の概要

事務事業の概要	年度	概要						
	R2							
R3								
R4	除雪機械購入(除雪トラック1台)							
R5	-							
R6	除雪機械購入(除雪グレーダー1台、小型ロータリー1台)							
事業費と内訳	(単位:千円)	R2	R3	R4	R5	R6	総事業費	
	事業費			61,320		69,320	130,640	
	内訳	国庫支出金			30,810		46,000	76,810
		道支出金						
		地方債					18,000	18,000
		その他			30,510			30,510
		一般財源					5,320	5,320
	人員(人工)			0.25		0.25	0.50	
職員費(人員×7,513千円)			1,878		1,878	3,757		
総事業費			63,198		71,198	134,397		
維持管理	管理主体							
	運営方法							
	維持管理費	施設維持費						
		概算人件費						
合計/年								

4 事務事業の現状と課題

活動指標	指標名	計画値 (R3)	目標値 (R2)	目標値 (R7)
	除雪機械保有台数	7台	-	7台
事務事業改善策 (継続事業のみ記入)				

5 事務事業の効果について

取組みに当たって期待される効果など	除雪機械の更新は、経過年数15年を目途とし計画している。 市民からは早く丁寧な除雪作業を求められていることもあり、老朽化した除雪機械の更新することで、作業の迅速化及び効率化が図られるとともに、修繕費等の軽減が期待できる。
-------------------	---

6 評価の視点

ア. 市民ニーズ	<input type="checkbox"/> かなりのニーズがある <input checked="" type="checkbox"/> ニーズはある <input type="checkbox"/> ニーズはあまりない 近年の降雪状況に対して、除雪対策強化の要望は高い。
イ. 市が実施する必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施すべきである <input type="checkbox"/> 市の実施について検討の余地あり <input type="checkbox"/> 市以外で実施可能である 市の除雪体制の維持ときめ細かな除雪の実施が必要であるため。
ウ. 事業の緊急性	<input type="checkbox"/> 緊急性が高い <input checked="" type="checkbox"/> 緊急性はある <input type="checkbox"/> 緊急性はない 除雪機械の老朽化対策と今後の維持費・補修費を軽減させるため。
エ. 手段の適切性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 現状として妥当である <input type="checkbox"/> 検討の可能性はある 補助金を利用できる事業は、最大限活用して実施している。
オ. 事業の公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 公平性は高い <input type="checkbox"/> 概ね公平である <input type="checkbox"/> 改善の余地はある 冬期間の道路利用者の安全性を確保する事業であるため。
カ. 事業の有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 本事業の有効性が高い <input type="checkbox"/> 本事業の有効性がある <input type="checkbox"/> 既存事業と大きな差はない 冬期間の安心安全な道路の確保と生活の利便性の向上を目的としており有効性は高い。

7 今後の事業の進め方

ア. 総合政策部で付された意見	【計画どおり実施】 速やかに事業推進を図り、市民生活における安心安全な道路の確保と生活の利便性の向上に努められたい。
イ. アを踏まえ、担当部局の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり着手が適当 <input type="checkbox"/> 再検討し実施する <input type="checkbox"/> 着手を延期する 計画どおり着手する。